



特長

1. 長大法面への対応が可能なよう、ブロック控長が2500mmまで規格化されており、従来に比べより高い擁壁を構築できます。
 2. 従来比約1/3という大幅な軽量化(当社比)により、施工時に大型重機を必要とせず、経済的かつ効率的に擁壁を構築できます。
 3. 5分勾配においては水平積みとなるように設計されているので、より安全に迅速な施工が可能になりました。
 4. ブロックの表面は擬石風の粗面模様にしたことにより、周囲の景観に調和した美観に優れた擁壁が構築できます。
 5. ブロック背面に仕切り版を取付けられる構造にすることにより、裏込め材と胴込めコンクリートの作業性を改善しました。
- また、更に効率化を図るため埋込み型枠板「バックアップボード」もご用意しております。

明度証明書

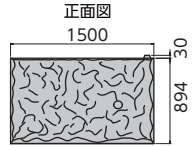
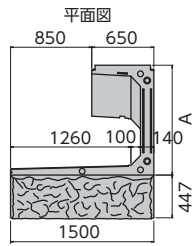
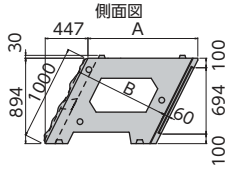
明度 6.0



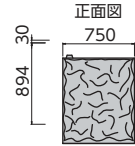
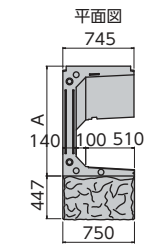
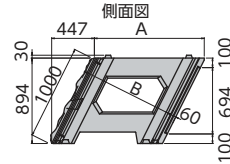
規格寸法

■ A形・基本

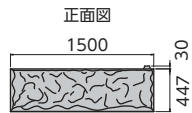
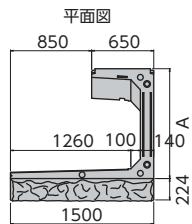
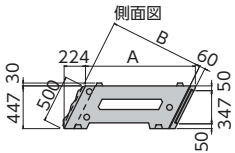
使用数 0.667 個 / m²
(A形の場合)



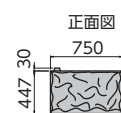
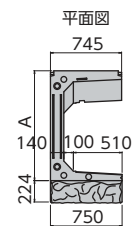
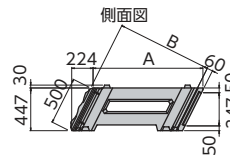
■ B形・端部



■ C形・基本 1/2

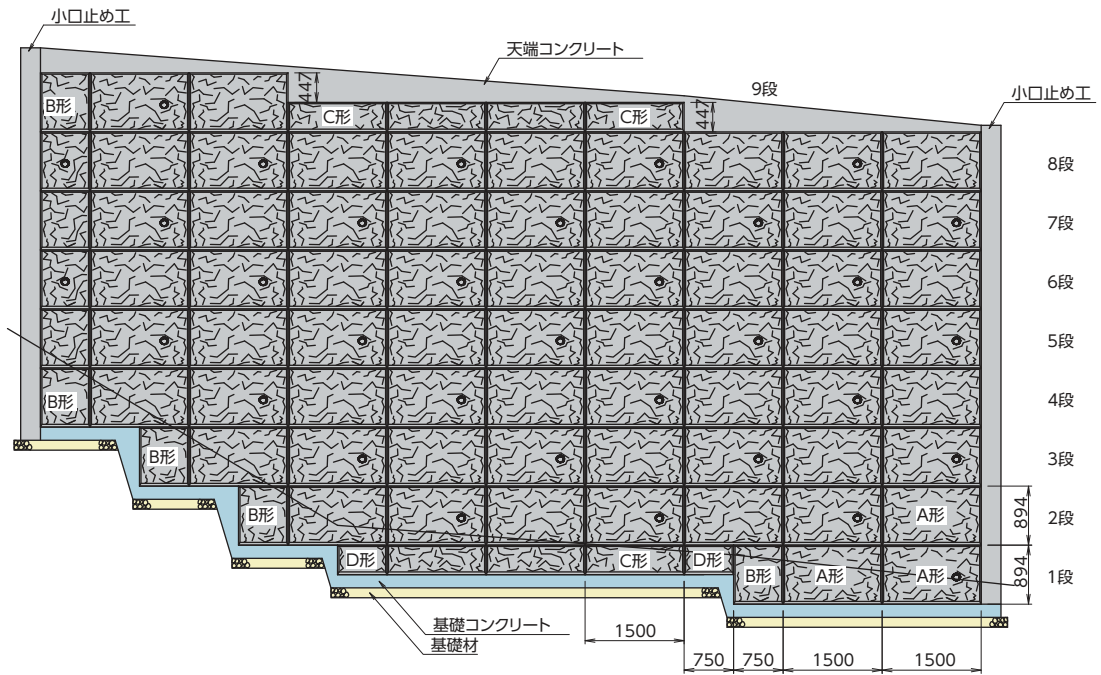


■ D形・端部 1/2



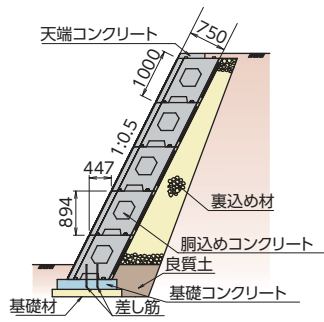
呼び名		A(mm)	B(mm)	体積(m ³)	参考質量(kg)	胴込め材料(m ³)
75型	A形	906	750	0.2886	663	0.876
	B形	906	750	0.2184	502	0.385
	C形	906	750	0.1484	341	0.435
	D形	906	750	0.1133	260	0.190
100型	A形	1185	1000	0.3042	699	1.235
	B形	1185	1000	0.2340	538	0.557
	C形	1185	1000	0.1586	364	0.613
	D形	1185	1000	0.1235	284	0.273
125型	A形	1465	1250	0.3198	735	1.595
	B形	1465	1250	0.2496	574	0.728
	C形	1465	1250	0.1687	387	0.790
	D形	1465	1250	0.1336	307	0.357
150型	A形	1744	1500	0.3354	771	1.954
	B形	1744	1500	0.2652	609	0.900
	C形	1744	1500	0.1788	411	0.967
	D形	1744	1500	0.1438	330	0.441
175型	A形	2024	1750	0.3510	807	2.313
	B形	2024	1750	0.2808	645	1.072
	C形	2024	1750	0.1890	434	1.145
	D形	2024	1750	0.1539	353	0.524
200型	A形	2303	2000	0.3667	843	2.673
	B形	2303	2000	0.2964	681	1.244
	C形	2303	2000	0.1991	457	1.322
	D形	2303	2000	0.1640	377	0.608
225型	A形	2583	2250	0.3823	879	3.032
	B形	2583	2250	0.3121	717	1.416
	C形	2583	2250	0.2092	481	1.499
	D形	2583	2250	0.1742	400	0.691
250型	A形	2862	2500	0.3979	915	3.391
	B形	2862	2500	0.3277	753	1.588
	C形	2862	2500	0.2194	504	1.677
	D形	2862	2500	0.1843	423	0.775

標準組積図

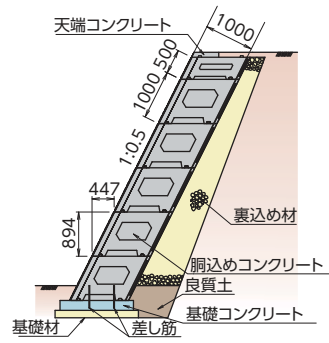


標準断面図

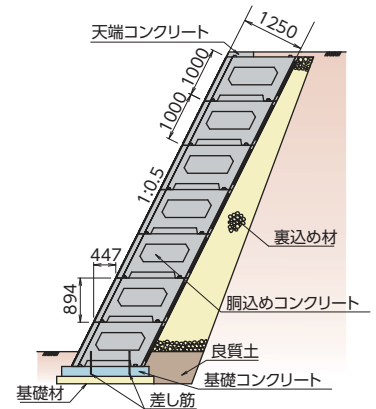
■ 75型



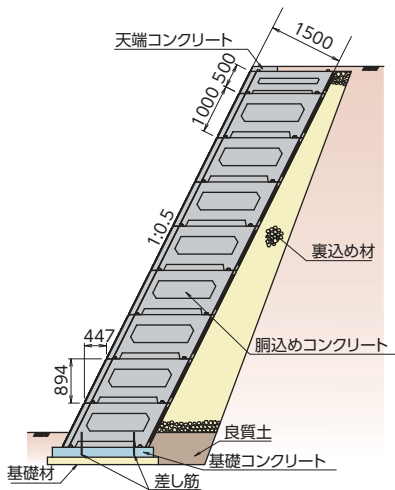
■ 100型



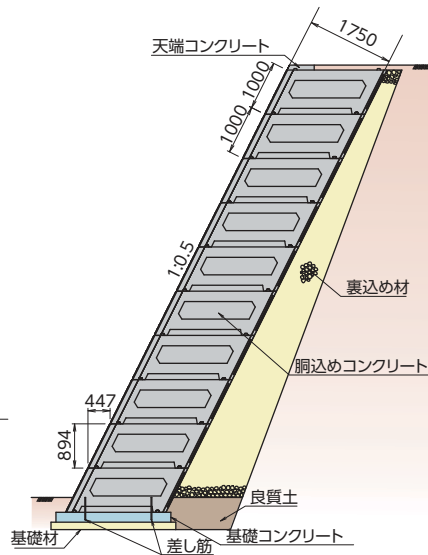
■ 125型



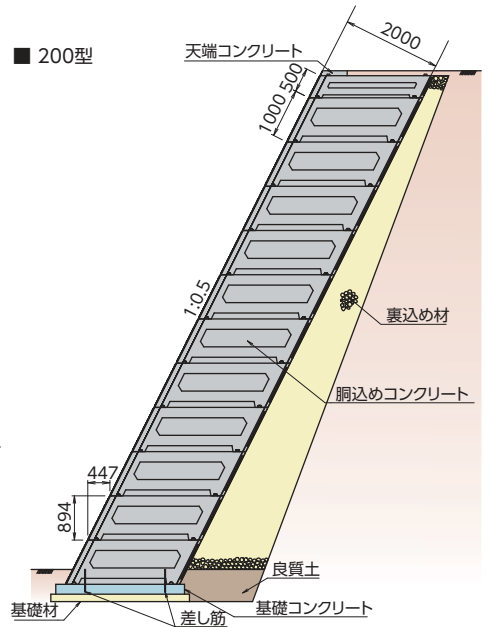
■ 150型



■ 175型

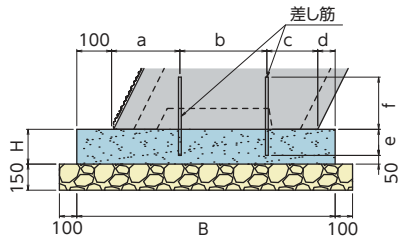


■ 200型

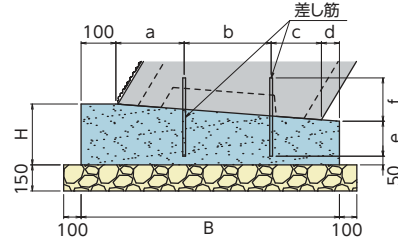


基礎工

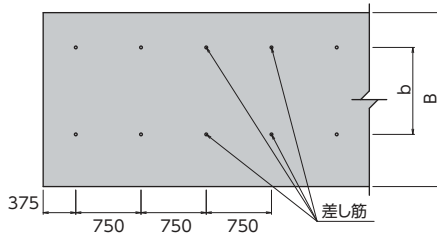
■ 1:0.5



■ 1:0.6



■ 差し筋配置図



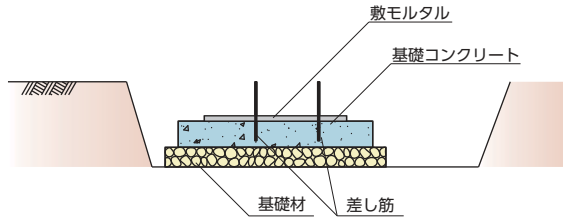
法勾配	呼び名	基礎寸法(mm)								差し筋(延長10m当り)				延長10m当り				
		H	B	a	b	c	d	e	f	呼び径	長さ(mm)	本数(本)	単位質量(kg/m)	1本当り(kg)	型枠面積(m ²)	コンクリート量(m ³)	基礎材量(m ³)	差し筋量(kg)
1:0.5	75型	200	1039	350	189	300	100	150	350	D13	500	26.66	0.995	0.498	4.00	2.08	1.86	13.3
	100型	200	1318	400	418	300	100	150	350	D13	500	26.66	0.995	0.498	4.00	2.64	2.28	13.3
	125型	200	1598	400	698	300	100	150	350	D13	500	26.66	0.995	0.498	4.00	3.20	2.70	13.3
	150型	200	1877	400	977	300	100	150	350	D13	500	26.66	0.995	0.498	4.00	3.75	3.12	13.3
	175型	200	2157	400	1257	300	100	150	350	D13	500	26.66	0.995	0.498	4.00	4.31	3.54	13.3
	200型	200	2436	400	1536	300	100	150	350	D13	500	26.66	0.995	0.498	4.00	4.87	3.95	13.3
	225型	200	2716	400	1816	300	100	150	350	D13	500	26.66	0.995	0.498	4.00	5.43	4.37	13.3
	250型	200	2995	400	2095	300	100	150	350	D13	500	26.66	0.995	0.498	4.00	5.99	4.79	13.3
1:0.6	75型	300	1036	400	186	250	100	178	372	D13	550	26.66	0.995	0.547	5.28	2.77	1.85	14.7
	100型	300	1315	500	365	250	100	157	393	D13	550	26.66	0.995	0.547	5.07	3.38	2.27	14.7
	125型	350	1593	500	593	300	100	185	415	D13	600	26.66	0.995	0.597	5.85	4.72	2.69	16.0
	150型	350	1872	500	872	300	100	164	436	D13	600	26.66	0.995	0.597	5.64	5.35	3.11	16.0
	175型	400	2151	500	1151	300	100	192	458	D13	650	26.66	0.995	0.647	6.42	6.98	3.53	17.3
	200型	450	2429	500	1429	300	100	221	479	D13	700	26.66	0.995	0.697	7.21	8.85	3.94	18.7
	225型	450	2708	500	1708	300	100	199	501	D13	700	26.66	0.995	0.697	6.99	9.56	4.36	18.7
	250型	500	2987	500	1987	300	100	228	522	D13	750	26.66	0.995	0.746	7.78	11.73	4.78	20.0

施工写真

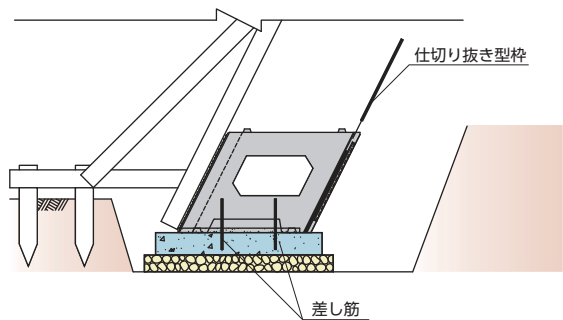


施工要領

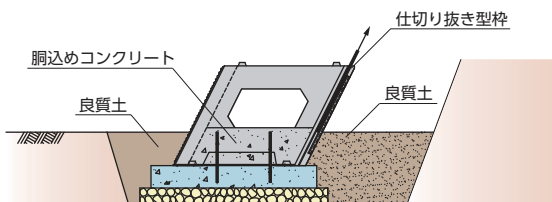
- 1** 所定の基礎を設けます。その際、基礎との結合を高めるため差し筋を設置します。



- 2** 専用の吊り上げ金具を用い、クレーンで吊り上げ静かに基礎コンクリート上に据え付けます。



- 3** 1段目の配列及び、ブロック背面のスリットに仕切り型枠を設置し終わったら、背面を良質土で埋戻し、地盤高まで胴込めコンクリートを打込みます。壁前面を良質土で埋戻し、背面の型枠を抜き上げます。



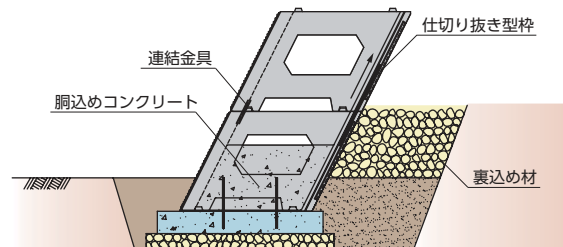
バックアップボード



910×910 t=20mm

抜き型枠の場合は、コンクリート打設高さが制約されます。そこで、工期短縮や施工性改善に有効な背面埋込み型枠板(バックアップボード)を使用します。バックアップボードは土中において非腐食性材料です。

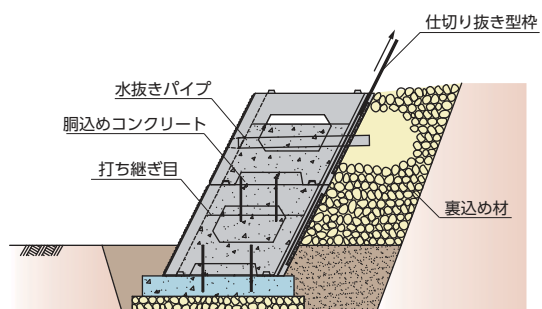
- 4** 裏込め材を所定の厚さに充填し胴込めコンクリートをブロック上面から20cm低い位置まで打込み、2段目のブロックを配列し、連結金具を取付けます。



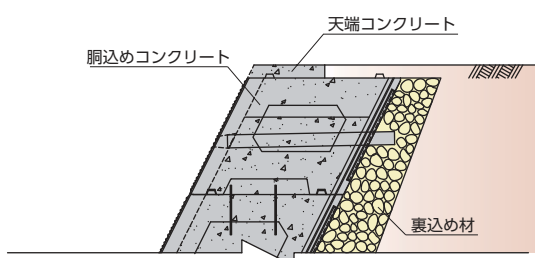
連結金具 (A・C形は、2カ所 B・C形は、1カ所取付けます。)



- 5** 胴込めコンクリートの打ち継ぎ目がブロック継ぎ目と一致しないよう、ブロック上面より20cm低い位置まで胴込めコンクリートを打込みます。



- 6** 所定の積み上げ段数まで施工が完了した後、天端コンクリートを打込み、築造を終わります。



バックアップボード(埋設型枠)

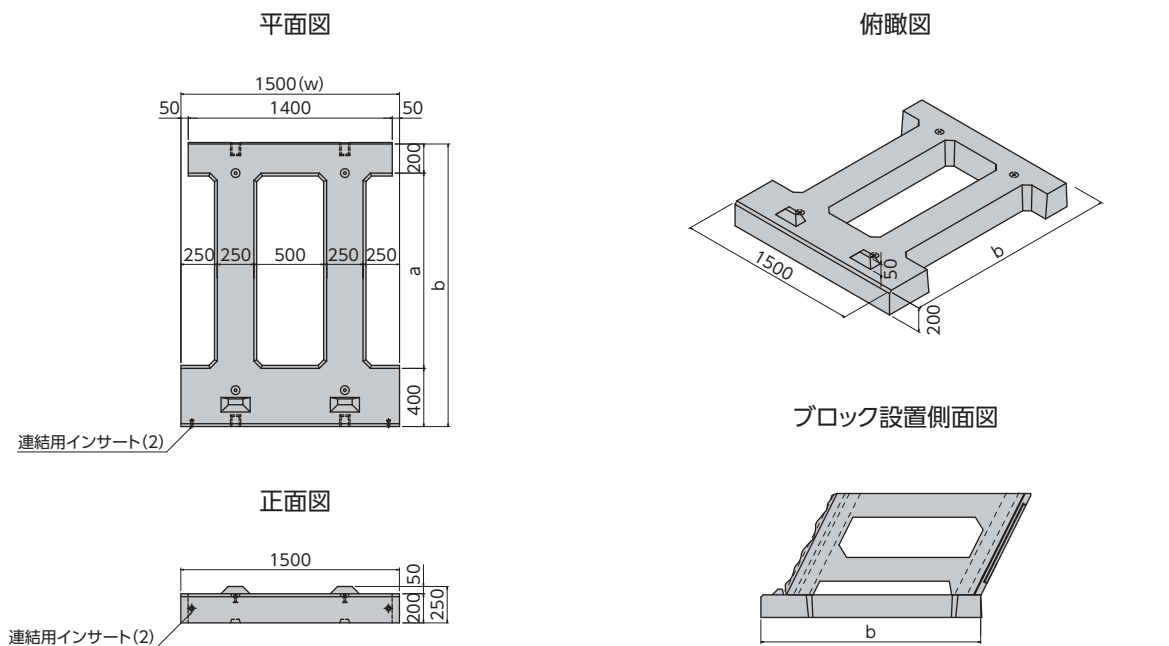
抜き型枠の場合は、胴込めコンクリート打込みをする高さが1工程当たり30cm程度ですが、この埋設型枠板を使用した場合は、1回の作業で80cm打上がりが可能です。型枠を抜く手間も無く、軽量で施工性が優れ、工期の短縮が可能です。

バックアップボード 規格寸法 910×910 t=20mm 参考重量11kg/枚



“バックアップボード”は、アームロック専用加工した“信州リサイクル製品”を使用しています。

基礎ブロック



呼び名		a	b	体積(m³)	参考質量(kg)
50型	A形	220	820	0.2023	465
75型	A形	500	1100	0.2374	545
100型	A形	780	1380	0.2723	626
125型	A形	1060	1660	0.3072	706
150型	A形	1340	1940	0.3422	787
175型	A形	1620	2220	0.3772	867
200型	A形	1900	2500	0.4121	948
225型	A形	2180	2780	0.4471	1028
250型	A形	2460	3060	0.4821	1108

※wが1/2のB形もあります。